

研究機関名：旭川医科大学

|           |   |
|-----------|---|
| 承認番号      | 16216   |
| 課題名       | 後天性慢性赤芽球瘍における免疫抑制療法と予後追跡調査  |
| 研究期間      | 西暦 2017 年 4 月 1 日 ~2022 年 3 月 31 日  |
| 利用する情報、検体 | <p>■ 診療情報（年齢、体重、併存症、診断日、家族歴、病型、検査結果、治療内容、転帰など）</p> <p><input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ）</p> <p><input type="checkbox"/> 血液</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p> <p>◆ 以下の期間に収集した情報、検体が対象となります<br/>西暦 2017 年 4 月 1 日 ~ 2022 年 3 月 31 日</p> <p><input type="checkbox"/> 自施設のみで利用</p> <p>■ 多施設共同研究グループ内（提供先：秋田大学）（提供方法：診療記録）</p> <p><input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ）</p> <p>◆ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称<br/>秋田大学 総合診療・検査診断学講座 教授 廣川誠</p> |
| 研究の意義、目的  | <p>後天性慢性赤芽球瘍の病態と診療実態を明らかにするために調査を実施し、後天性慢性赤芽球瘍の新規治療の開発に役立たせます。</p> <p>①後天性慢性赤芽球瘍の生存率を明らかにする</p> <p>②後天性慢性赤芽球瘍発症の免疫抑制療法の奏効率、輸血依存症例の割合、輸血依存症例における鉄キレート療法の実施状況を明らかにする。</p>   |
| 研究の方法     | 2006~2015 年度の間新たに後天性慢性赤芽球瘍と診断された患者さんを対象として、これまでの診療の記録などの情報を収集し、データ解析を行います。研究期間は 2022 年 3 月 31 日までです。  |
| その他       |   |
| 個人情報について  | 利用する情報、検体からは、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。  |
| 拒否の方法     | 試料・情報を本研究で利用することについて、いつでも拒否することができます。対象となる患者さん（または代理人）より下記までお問い合わせください。   |
| 問い合わせ等の窓口 | 所属：旭川医科大学内科学講座 消化器・血液腫瘍制御内科学分野<br>氏名：進藤基博<br>電話番号：0166-68-2462  |